

[ITAMI] Jan. 15<sup>th</sup>(Sat.)—16<sup>th</sup>(Sun.), 2005

AI-HALL

[TOKYO] Feb. 11<sup>th</sup>(Fri.)—12<sup>th</sup>(Sat.), 2005

シアターラム

この世

日は

ちぢん

でいく

方

もなく広くて、

「やれやれ」と  
鼠がいた。

どんづり

目散

走りつづけて  
いると、

「方向を  
変えな

ハクリと鼠  
を食いつ

走りこりがいさよ

砂連尾理+寺田みさこ 新作ダンス公演 Jareo Osamu + Terada Misako Dance Performance

loves me, or loves me not 伊丹公演(アイホール) 2005年1月15日(土)/1月16日(日) 東京公演(シアターラム) 2005年2月11日(金)/2月12日(土)



おっとり刀のオサムくん、ミサコさんはシャキシャキ。待つべきゴドーなど最初からいない。国の奇妙なコンビ。舞台には、右往左往、ヨロケる、コケる、犬も歩けば棒に当たる、つかえる、空回り、突き戻される、一人相撲、嘔吐、頬づえ、ぬか喜び、などなど、「全仏ってタイタコのない」「些事」にかまける身体と、その身体からこぼれてくるフキダシの中のセリフのような「たまたまい」「あかん、おあきまへん」「しゃあないな」「そやかて」「難儀やな」「あ、100円玉見つけ」「踊ってる場合ですか」「踊ってる場合ですよ」。以前、自らの作品コンセプトについて、彼らは「あまり変化のない日常の繰り返しの踏みとどまる事」と語った。その「日常」とはもちろん「今ここ」の「我々」の身体の置かれたビョウな場所のことだ。あくまで基本ラインは「サザエさん」、でも、その磯野家の茶の間にもテレビはあって、否応なく映り込むパレスチナやイラクの光景もビョウに影を落とす、そんな感じの場所に踏みとどまること。「砂連尾理+寺田みさこ」というダンス空間、「しょもない男女」(と書いて小市民と読む)が右往左往することに終始するこの場所にこそ、「磯野家の茶の間」、すなわち我々自身の「今ここ」にはかならない。

桜井圭介 Sakurai Keisuke (作曲家)

# loves me, or loves me not

## 東京公演

会場: シアタートラム @Theatre TRAM, Setagaya

2005年 2月11日(金) 19:30開演  
2月12日(土) 15:00開演  
Feb. 11<sup>th</sup> Fri. 19:30 start / 12<sup>th</sup> Sat. 15:00 start

※開演1時間前より受付開始。入場整理券を発行します。  
※開場は開演の30分前。 ※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
★各日終演後、ポストトークを実施します。  
(ゲスト: 11日→三浦基(演出家/地点代表) / 12日→岡田利規(劇作家/演出家/チェルフィッチュ)

チケット料金: 前売3,000円/当日3,200円/学生2,000円(前売予約のみ:ハイウッドで取扱)

チケット取扱: 電子チケットびあ TEL:0570-02-9966 (Pコード:358-353)  
[全席自由] TEL:0570-02-9988 (オペレーター対応)

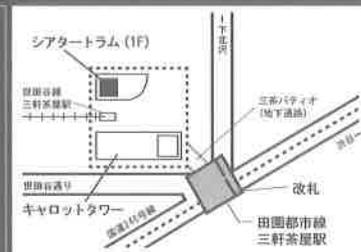
くりっくチケットセンター TEL:03-5432-1515  
ハイウッド TEL:03-3320-7217 FAX:03-3320-7219  
JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>   
【前売開始日:12月4日(土)】

- ◎SePT倶楽部会員... 先行予約 12月2日(木) 割引料金 2,700円
- ◎世田谷区民... 先行予約 12月3日(金) 割引料金 2,800円
- ◎託児サービス... 全公演あり(定員あり、ご利用希望日の3日前までに要予約)

- 利用料金 2,000円
  - 対象 生後6ヶ月以上9才未満(障害のあるお子さまについてはご相談ください)
  - 申込 世田谷パブリックシアター TEL:03-5432-1530 (10:00~12:00)
  - ◎車椅子スペース... 専用の車椅子スペースをご用意しております。(ご観劇前日までに要予約)
  - 料金 一般前売料金の10%割引・付き添いの方1名様まで無料
  - 申込 くりっくチケットセンター TEL:03-5432-1515 (10:00~18:00/月曜不定休)
- なお、お座席でご観劇になる場合も、お席までご案内させていただきますので、劇場 TEL:03-5432-1526へ予めご連絡をお願いします。

## シアタートラム

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1  
TEL:03-5432-1526  
東急田園都市線三軒茶屋駅(渋谷駅より2駅5分)  
世田谷線三軒茶屋駅となり



問合せ:ハイウッド TEL:03-3320-7217 FAX:03-3320-7219 E-mail [hiwood@abox22.so-net.ne.jp](mailto:hiwood@abox22.so-net.ne.jp)

主催:砂連尾理+寺田みさこ 提携:世田谷パブリックシアター 助成:芸術文化振興基金 制作協力:ハイウッド

スタッフ:舞台監督/西田聖 舞台美術/池田ともゆき 照明/吉本有輝子 音響/宮田充規 宣伝美術/清水俊洋 制作/橋本裕介

京都を拠点に創作を続ける「砂連尾理+寺田みさこ」が、1年ぶりに新作を発表します。TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2002「次代を担う振付家賞」受賞以来、毎年新作を発表してきた砂連尾と寺田が、今回は異なる手法を元に作品を立ち上げました。創作過程で砂連尾と寺田は異なるダンサーを起用し、振付作業を行ないました。様々な身体を通し彼らの元に戻ってきたダンスの内に、溝のように広がる私たちの深い記憶を垣間見た気がしました。デュオという形を選んだ二人の、可能性を探る試みです。



「砂連尾理+寺田みさこ」プロフィール

1991年、ユニット結成。砂連尾理と寺田みさこのデュオ作品では、振付・構成・演出・出演をすべて共同で行っている。西洋のメソッドを取り入れながらも、日本人の持つ繊細な身体性にこだわりを持ち、自己と他者という人間関係の最小単位である「デュオ」という形態の中で、人間の新たな関係性を模索した作品づくりを行なっている。作品の背景には「日常の情景」があり、普段の何気ない動作を巧みに振付に取り入れている。2002年3月「第一回TORII AWARD」大賞受賞、7月「トヨタコレオグラフィアワード2002」において、「次代を担う振付家賞」、「オーディエンス賞」を受賞する。平成16年度京都市芸術文化特別奨励者 URL <http://www4.airnet.ne.jp/jaremisa/>

# 砂連尾理+寺田みさこ 新作ダンス公演

振付・演出・出演:砂連尾理+寺田みさこ

## 伊丹公演

会場: アイホール @AI-HALL, Itami

2005年 1月15日(土) 19:30開演  
1月16日(日) 15:00開演  
Jan. 15<sup>th</sup> Sat. 19:30 start / 16<sup>th</sup> Sun. 15:00 start

※開演1時間前より受付開始。入場整理券を発行します。  
※開場は開演の30分前。  
※未就学児童の入場はご遠慮ください。  
★16日終演後、ポストトークを実施します。(ゲスト:松田正隆(劇作家))

チケット料金: 前売2,500円/当日2,800円/学生2,000円

チケット取扱: JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>   
電子チケットびあ TEL:0570-02-9966 (Pコード:357-782)  
TEL:0570-02-9999 (オペレーター対応)

アイホール TEL:072-782-2000  
京都芸術センターチケット窓口[直接販売] (10:00~20:00)  
【前売開始日:11月13日(土)】

## AI-HALL

〒664-0846 兵庫県伊丹市伊丹2-4-1  
TEL:072-782-2000 FAX:072-782-8880  
E-mail: [aihall@juno.ocn.ne.jp](mailto:aihall@juno.ocn.ne.jp)



大阪駅よりJR宝塚(福知山)線に乗車、約15分で伊丹駅に着きます。駅西側徒歩分でアイホールです。



問合せ:アイホール(伊丹市立演劇ホール) TEL:072-782-2000 E-mail [aihall@juno.ocn.ne.jp](mailto:aihall@juno.ocn.ne.jp) URL <http://www6.ocn.ne.jp/aihall/>

主催:伊丹市・伊丹市文化振興財団 平成16年度文化庁芸術拠点形成事業

京都芸術センター制作支援事業